



●1●

かわかみ・たかし 1955年、熊本県生まれ。拓殖大学海外事情研究所所長。大阪大学博士(国際公共政策)。フレッチャースクール外交政策研究所研究員、世界平和研究所研究員、防衛庁防衛研究所主任研究官などを経て現職。著書に『アメリカ世界を讀む』(創成社)、『無極化』時代の日米同盟』(ミネルヴァ書房)など。

が、朴槿恵(パク・クネ)大統領は「慰安婦問題の解決」を盾に拒んできた。その朴氏が会談を求めたのはなぜか。

安倍晋三首相は、昨年10月に亡くなった元駐タイ大使の岡崎久彦氏から「戦略的思考とは何か」の薫陶を受けていたと聞く。岡崎氏は、集団的自衛権の行使容認の重要性を説き続けた張本人である。戦略的思考とは日本が戦争に巻き込まれないように抑止力を高めること(岡崎氏)にある。

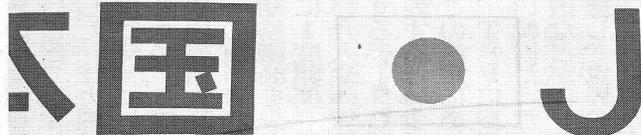
安倍政権は、日米ガイドライン再改定に続き、安全保障関連法を成立させ、TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)の大筋合意に「着着けた。これで日本は圧倒的な米国の後ろ盾を確実にした。それを裏付ける出来事が、今月1、2日、韓国・ソウルで開催された日中韓首脳会談で明らかになった。1955年、熊本県生まれ。拓殖大学海外事情研究所所長。大阪大学博士(国際公共政策)。フレッチャースクール外交政策研究所研究員、世界平和研究所研究員、防衛庁防衛研究所主任研究官などを経て現職。著書に『アメリカ世界を讀む』(創成社)、『無極化』時代の日米同盟』(ミネルヴァ書房)など。

# 米国を味方に…日中韓首脳会談で勝利

# 「戦略的思考」とは何か

安倍晋三首相は、昨年10月に亡くなった元駐タイ大使の岡崎久彦氏から「戦略的思考とは何か」の薫陶を受けていたと聞く。岡崎氏は、集団的自衛権の行使容認の重要性を説き続けた張本人である。戦略的思考とは日本が戦争に巻き込まれないように抑止力を高めること(岡崎氏)にある。

日中韓首脳会談では勝利を収めた安倍首相 (ロイター)



まず、先に述べた米国の圧力である。オバマ氏は10月の米韓首脳会談で、朴氏に日本との関係修復を強く求めた。そして、TPPの大筋合意に焦ったことがある。参加12カ国のGDP(国内総

これは、日本の戦略的勝利である。日中韓首脳会談は次回、日本で開かれる。安倍首相は来年5月を軸に検討している。5月末に開催する伊勢志摩サミット(主要国首脳会議)にリンクさせる狙いだ。各国の思惑が交錯するなか、安倍首相は「戦略的思考」をどう展開していくのか。安倍政権のチャレンジは続く。